

「水の恵み 川との営み 新潟の魅力」水の都にいがたからの発信！

第14回 水シンポジウム2009 in にいがた

入場
無料

【シンポジウム】平成21年8月11日(火)9:20~17:00

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

【現地見学会】平成21年8月12日(水)9:00~15:00

(9:00 伊勢崎駅前集合)

■主催 第14回水と川シンポジウム2009 in にいがた実行委員会

(国土水学協会水工学委員会、国土交通省北陸地方整備局、新潟県、新潟市、新潟商工会議所、北陸北経済連合会)

■協賛 国土水学協会理事部、国土交通省北陸地方整備局、新潟県、新潟市

■協賛 新潟県庁、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館

新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館

新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館、新潟県立中央図書館

<http://mizusympo14.jp>



国土水学協会

『水の恵み 川との営み 新潟の魅力』水の都にいがたから発信

第14回 水シンポジウム2009 in にいがた

入場
無料

【シンポジウム】平成21年8月11日(火)9:20~17:00
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

【現地見学会】平成21年8月12日(水)9:00~15:00
(9:00 JR新潟駅南口集合)

- 主催 / 第14回水シンポジウム2009inにいがた実行委員会
((社)土木学会水工学委員会、国土交通省北陸地方整備局、新潟県、新潟市、新潟商工会議所、(社)東北経済連合会)
- 共催 / (社)土木学会関東支部、(社)北陸建設弘済会、新潟県河川協会
- 後援 / 新潟日报社、朝日新聞新潟総局、読売新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、産経新聞新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、(社)新潟県観光協会、(財)新潟観光コンベンション協会、水と土の芸術祭実行委員会

<http://mizusympo14.jp>

※このシンポジウムは、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。



土木学会GPOプログラム

15:50～16:50 スノーホール

【第1分科会】

身近な川の魅力と怖さを知ろう!
～川との共生から考える地域の魅力と地域づくり～

【第2分科会】

越後平野と治水
～安全・安心で快適な地域づくりを目指して～

水の恵み 川との営み 新潟の魅力

～水の都“にいがた”からの発信～

【第3分科会】

水の恵みと健康
～安全でおいしい水を求めて～

【第4分科会】

住民の協働による水辺のまちづくり
～水辺づくりの事例から～

各分科会において、とりまとめられた結果の報告と、シンポジウム全体の総括をするため、実行委員長をコーディネーターに、第1分科会から第4分科会のコーディネートを務めた方々をパネリストに迎え、パネルディスカッションを行う。

水の恵み 川との営み 新潟の魅力

～水の都“にいがた”からの発信～

【分科会報告及びとりまとめ】

【第1分科会テーマ】

「身近な川の魅力と怖さを知ろう! ～川との共生から考える地域の魅力と地域づくり～」

【第2分科会テーマ】

「越後平野と治水 ～安全・安心で快適な地域づくりを目指して～」

【第3分科会テーマ】

「水の恵みと健康 ～安全でおいしい水を求めて～」

【第4分科会テーマ】

「住民の協働による水辺のまちづくり ～水辺づくりの事例から～」

【出演者】

- コーディネーター 中川 一 (実行委員会 委員長)
- パネリスト 藤田 光一 (第1分科会コーディネーター)
- 西澤 輝奈 (第2分科会コーディネーター)
- 倉田 忠男 (第3分科会コーディネーター)
- 桑子 敏雄 (第4分科会コーディネーター)

13:10~14:20 朱鷺メッセ 中会議室201

	発表団体名	発表テーマ
1	NPO法人新潟水辺の会 《発表者》浅井 敬一	ボートを使った通船川清掃作業
	<p>活動趣旨 会員相互の協力や広範な人々との協働によって、これからの水辺の望ましい姿を考え、楽しく生き生きとした美しい水辺づくり、水辺使い、水辺育てを行い、地域内外の水辺環境やまちづくりに寄与することを目的に活動しています。</p>	
2	新井郷川の環境をよくする会 《発表者》松田 正寛	新井郷川をもっときれいにしよう
	<p>活動趣旨 新井郷川流域のゴミ収集や河畔清掃などの美化活動と水質調査活動を通して、小中学生と地域住民の環境保全に対する意識の高揚を図り、地域による環境保全活動を充実させることを目的に活動しています。</p>	
3	新潟市立沼垂小学校 《発表者》沼垂小学校5年生	栗ノ木川ルネッサンスプロジェクト2009 ～栗ノ木川の生き物、水質や水深について～
	<p>活動趣旨 地域の身近な川である栗ノ木川は、水質が汚れて見えたり、フェンスが張られたりして子供たちにとって身近ではなかった。しかし、総合的な学習の時間がきっかけとなり、6年前から栗ノ木川さくら祭りが発足し、一部フェンスが取り除かれた。現在も子供たちは生物調査・水質調査などの活動を通して、栗ノ木川を身近に感じ、栗ノ木川を大切にしようとして栗ノ木川の再生を目指しています。</p>	
4	信濃川大河津資料館友の会 《発表者》樋口 勲	☆再発見☆私たちの信濃川と大河津分水!
	<p>活動趣旨 大河津分水に関する研究や資料・情報の交換および信濃川大河津資料館が行う活動に賛同し、支援・協力をするとともに、会員相互の交流を図り、もって信濃川大河津資料館の発展に寄与することを目的に活動しています。新潟を潤す母なる信濃川、新潟発展の礎となった大河津分水。私たちと一緒に私たちの信濃川と大河津分水について、その魅力に触れて感じてみましょう!</p>	
5	NPO法人五泉トゲソの会 《発表者》中村 吉則	湧水の魚トゲソは環境の見張り番
	<p>活動趣旨 13年前に五泉市に絶滅危惧種トゲソ(イバラトミヨの俗称)が再発見されたことを契機に、オスが子育てする淡水魚トゲソの保護、環境教育、地域づくりなどを行い、地域環境の保全することを目的に活動しています。とうとう「とげそ米」なども造り始めました。</p>	
6	新潟市立太田小学校 《発表者》太田小学校4・5・6年生	大好き 福島潟 大好き 太田の森
	<p>活動趣旨 自分や学校・地域を取り巻く豊かな自然環境である福島潟において探検や雑魚捕り、歴史調査、福島潟の自然を守るクリーン作戦などの活動を実施しています。また、学校ビオトープ「太田の森」においてホタルや水生植物などを「守る活動、育てる・増やす活動」に取り組み、学ぶ力、優しさ・思いやりの心を育てています。</p>	

13:10~14:20 朱鷺メッセ 中会議室301

	発表団体名	発表テーマ
1	NPO法人水環境技術研究会 《発表者》早川 典夫	水環境、雪、雨のたどる山、川、湖沼、海岸に、人と水との共生の姿を求めて
	<p>活動趣旨 水環境に関係する環境問題を考え、現代社会の水環境のあるべき姿を描き出し、もって水環境の有効利用や環境保全、防災基盤整備の推進に寄与することを目的に活動しています。</p>	
2	小阿賀未来の会 《発表者》金森 敦子	小阿賀未来の会の活動
	<p>活動趣旨 信濃川と阿賀野川を結ぶ小阿賀野川、まだ自然がたくさん残っているこの川に親しみながら、歴史と自然を確実に次世代に手渡すことを目的に活動しています。</p>	
3	新潟市立東山の下小学校 《発表者》東山の下小学校5年生	通船川プロジェクト2009
	<p>活動趣旨 通船川プロジェクトとして、通船川の歴史や水質、ゴミや魚などの調査を通して、身の回りの環境を考え、未来の通船川に夢を描いています。</p>	
4	NPO法人加治川ネット21 《発表者》若月 学	よりよい自然環境を次世代の子どもたちへ ～地域の豊かな自然環境を知る～
	<p>活動趣旨 「よりよい自然環境を次世代の子どもたちへ」を合い言葉に、地域環境の保全・啓発に関する活動を行っています。特に地域環境の保全にあたっては、それに携わる人材の育成が不可欠であるとの観点から、会員が持っている専門的な知識や技術を活かして、子ども達への環境学習や親子を対象とした体験型・環境講座の開催などを行っています。</p>	
5	NPO法人ねっとわーく福島潟 《発表者》尾形 光弘	ねっとわーく福島潟の活動について
	<p>活動趣旨 福島潟をフィールドに自然環境の調査・研究・保全、自然普及活動、多くの市民団体との交流、来訪者サービスなど多彩な活動を実施しています。潟情報の発信では、活動報告集を毎年続けて発行しています。また、潟の普及活動として、観察会の開催・潟舟を利用した潟内の自然観察、小中学校への出前授業、潟先案内人養成講座の開催、福島潟生き物カルタの作成、マコモの植栽など様々な活動を行っています。調査研究では、地域の自然度調査、流入河川の水質と生物調査、オオヒシクイの越冬調査などを行っています。</p>	
6	新潟市立新津第二小学校 《発表者》新津第二小学校5・6年生	新津川をサケのふるさとにしよう
	<p>活動趣旨 地域にある新津川や能代川、秋葉山などの豊かな自然や新津油田・新津松坂などの伝統・文化財を活用した総合学習を、学・社・民一体となって進めています。その中の一つとして「新津川をサケのふるさとにしよう」というテーマのもと、環境に対する意識を高め「新津川をきれいになろう」と地域へ発信する活動に取り組んでいます。</p>	

13:10~14:20 朱鷺メッセ 中会議室302

	発表団体名	発表テーマ
1	NPO法人堀割再生まちづくり新潟 《発表者》川上 伸一	堀と柳のまちづくりに向けて
	<p>かつて街中に張り巡らされていた「堀」は、湊町新潟を支える大切なインフラであり、その「堀」と花柳界が醸し出す情緒は全国に名を馳せていました。</p> <p>現代の無味乾燥な新潟市街地に、新たなる水と緑の空間を創出することにより、市民が毎日をイキイキと過ごし、来客もワクワクする魅力を生み出し、新潟を世界中で唯一無二の環境都市へ育んでいくことを目的に活動しています。</p>	
2	夢アートうちの+新潟大学美術科 《発表者》北川 拓未	新川アートプロジェクト2009
	<p>アートを更に身近なものにし内野町に将来の夢をもたらすべく、内野町、そして新潟市の穀倉地帯にとって要となる新川に焦点を当てた「新川プロジェクト」を昨年度から立ち上げました。新川のインフラ面だけでなく、人が集い、町の行事が行われるといった文化発信の場として新川を捉え活動しています。</p>	
3	新潟市立葛塚小学校 《発表者》葛塚小学校6年生	福島潟探検隊
	<p>地域で大切にされている福島潟に親しみ、低学年では生活科でザリガニ捕りをし、全校遠足など活動を重ね、高学年では広く環境問題に取り組むと共に、身近な自然を守り主体的に関わっていく活動に取り組んでいます。さらに校内にはミニ福島潟ともいえるビオトープがあり、より自然に親しんでいます。</p>	
4	通船川・栗ノ木川ルネッサンス 《発表者》星島 卓美	川から学ぶ地域学「子ども環境会議」
	<p>活動趣旨 通船川・栗ノ木川を親水公園として市民参加による水都再生を目指しています。</p>	
5	とやの潟校実行委員会 《発表者》阿部 民佳、小見 まいこ	とやの潟校 ～潟を知り 潟を表し 潟を愛す～
	<p>活動趣旨 とやの潟について学び、表現する潟校(がっこう)をつくり出すプロジェクトです。とやの潟に息づいてきた知恵や文化を見直しながら、「わたしにとっての潟」を表す中で、新潟に生まれて良かったという誇りや喜びを子供たちの心に育むことを目指しています。</p>	
6	新潟市立赤塚小学校 《発表者》赤塚小学校5年生	佐潟の水を調べよう
	<p>活動趣旨 地域にある佐潟の自然について全校で学んでいます。虫採り、魚釣り、ザリガニ捕り、四季を通しての植物の観察、水源調査や水の汚れ調べ、全校クリーン作戦などを行っています。地域や自然と積極的に関わることで地域を愛する気持ちを育て、佐潟のすばらしさや地域の良さを発信・提言する活動に取り組んでいます。</p>	